

平成24年12月10日

記者発表資料

「風力発電施設立地可能性調査」の結果について

本県では、風力発電施設の導入を推進するために、民間の風力発電事業者の県内誘致を図ることを目的として、京浜臨海部地域及び三浦半島地域を対象に風況や土地利用、関連する法規制等の調査を行う「風力発電施設立地可能性調査」を実施しておりましたが、このたび、調査が完了しましたので、結果を公表します。

○ 調査の概要及び結果

別添資料「風力発電施設立地可能性調査報告書（概要）」のとおり

(問い合わせ先)

神奈川県環境農政局

新エネルギー・温暖化対策部太陽光発電推進課

課長 山口 電話 045-210-4101

副課長 小碓 電話 045-210-4102

風力発電施設立地可能性調査報告書（概要）

1 調査の趣旨

民間の風力発電事業者の県内誘致を図ることを目的として、風況・土地利用・関連する法規制・自然環境等の調査を行い、風力発電の設置に適し、立地可能性があると考えられる場所を抽出するものである。

2 調査の経緯

調査に当たり、GIS（地理情報システム）を活用した分析をコンサルタントに委託するとともに、外部有識者等からなる「風力発電立地可能性検討会」を設置し、助言をいただいた。

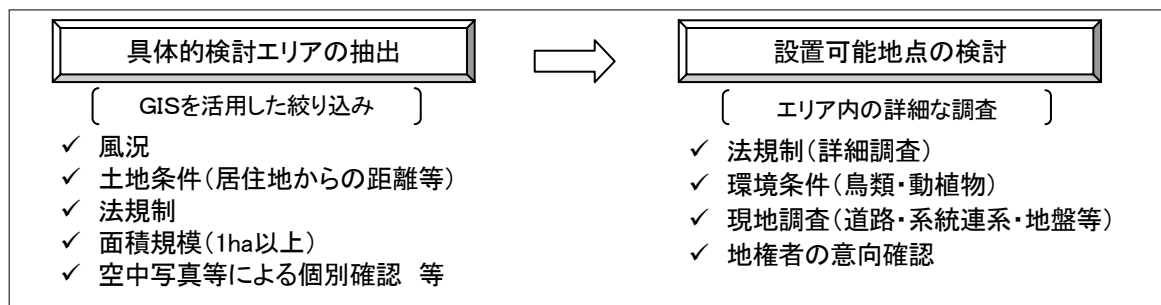
3 調査結果の概要

(1) 調査方法

[前提条件] 地上高80mで、年間平均風速が5.5m/s以上（2,000kWクラスの風力発電を想定）

[対象地域] 京浜臨海部及び三浦半島地域（現に大型の風力発電施設が設置されている地域）

[調査フロー] GISを活用してエリアを抽出し、エリア内で設置可能地点を詳細に検討



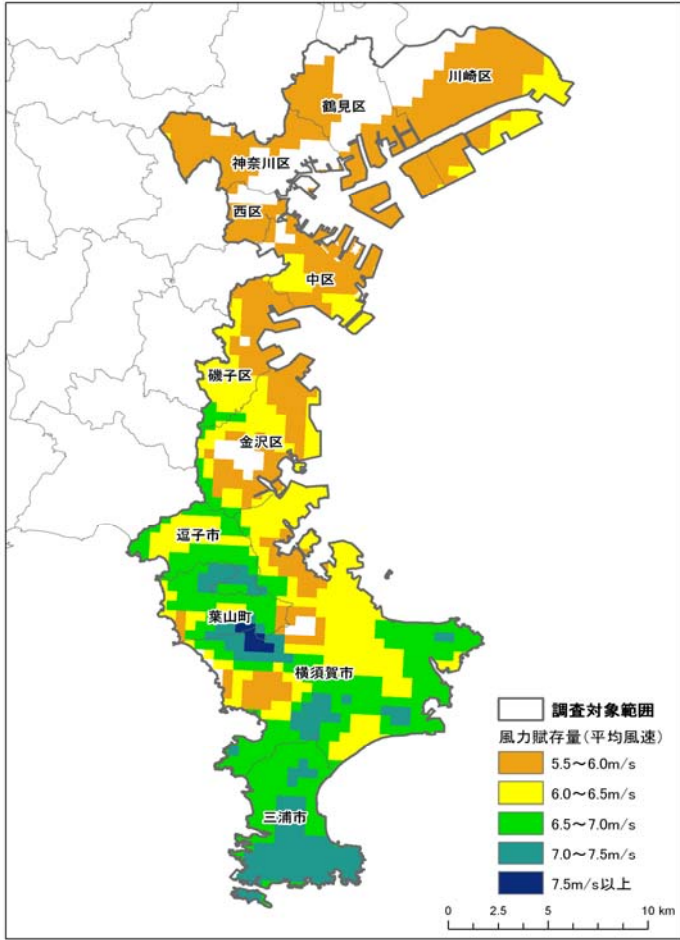
(2) 調査結果

- 具体的検討エリアは9エリア抽出できたが、大半が5ha未満の用地（居住地からの距離が最大の制約要因）
- 各エリア内の法規制の詳細調査や地権者の意向確認等の結果、設置可能地点は見出せず

現時点では、大型風力発電の誘致を目指すのに適した用地(地点)は存在しなかった。

[具体的検討エリアにおける設置可能地点の検討結果]

番号	住所	面積(ha)	法規制	環境条件	現地調査	地権者の意向	立地が適さない主な理由
1	川崎市川崎区千鳥町	1.1	×		×	×	羽田空港に近く航空法制限区域に該当
2	川崎市川崎区水江町	1.1	×				〃
3	川崎市川崎区東扇島	12.4	×				〃
4	川崎市川崎区扇島	15.5				×	地権者の意向
5	横浜市鶴見区扇島 川崎市川崎区扇島	1.4	×		×		工場立地法に基づき確保すべき緑地
6	横浜市鶴見区安善町	1.0			×		近隣周辺にタンク群や事務所等の施設
7	横浜市中区本牧ふ頭	1.6				×	地権者の意向
8	横浜市中区南本牧	3.3	×			×	横浜市条例に基づく臨港地区内の構築物規制に該当
9	三浦市三崎町	1.4	×		×		谷戸地形であり、平坦部は農業振興地域農用地区域



京浜臨海部及び三浦半島の風況マップ

(出典:平成22年度再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査(環境省)(陸上風力賦存量GISデータ))

設備名	規模	メーカー	設置年度
横浜三菱風力発電所 (三菱重工業株)	2,400 kW×1基	三菱重工業	2005年度
扇島風力発電所 (JX日鉱日石エネルギー株)	1,990 kW×1基	日本製鋼所	2009年度
ハマウイング (横浜市)	1,980 kW×1基	Vestas	2006年度
宮川公園 (三浦ウインドパーク株)	400 kW×2基	NEG-Micon	1997年度

神奈川県における風力発電の導入状況



具体的検討エリアの抽出結果

※各エリアについては、概ねの位置を示したものであり、具体的な場所を示したものではありません。